



いじゆ さとる
伊集 悟 議員

らしている。保護者や学校現場に不満や落胆の声が広がっている。文教の町として、財政難であっても、教育予算は、他の予算よりも最優先にすべきではないのか。

町長 本町の教育関係予算、その他行政需要が旺盛でバランスをとるのが厳しい状況にあるが、文教の町として教育関係予算が極端に削られないよう努力する。

問 保護者負担を軽減し、学力向上のために学推協や学校支援地域本部の予算や大学生、退職教員のボランティアを活用した無料学習塾の設置はできないか。

教育部長 財政的に設置は厳しい。経済的事情で塾へ通えない家庭は、県事業無料塾の活用が望ましい。

教育部長 今の財政状況では登校支援員の復活及び適応指導教室設置は厳しい。

※今後学校やSSWやSC、教育相談員等と連携し、学校復帰だけをゴールとせず、子どもたちに寄り添い、在宅学習支援等、適切な支援を図りたい。

◇未来ある子どもたちの子育て・教育費は、最優先にすべき

問 子どもの貧困や困窮の世代間連鎖が深刻だ。家庭の経済格差が教育格差にならぬよう教育支援が必要であるが、町は財政難を理由にさまざまな教育費を減

◇保護者の負担軽減のために無料学習塾の設置を

問 中学生の通塾率、保護者の月額平均負担額は。

教育部長 通塾率は1年生4割、2年生5割、3年生が7、8割。月額の保護者負担額は約1.5万円と推測される。

◇増加する不登校、行き渋りの児童生徒をどう守るのか

問 小中6校で登校支援員が廃止されたが、担任やSSWやSCだけで十分なのか。児童生徒の教育を受ける権利を満たすためには、学校外の適応指導教室の設置が急務ではないか。

◇「在宅育児手当」導入で待機児童の解消を

問 待機児童解消は急務。保育ニーズを減らす発想で、在宅育児手当という新しい子育て支援策の導入は。

福祉部長 今後の国、県、他市町村の動向、状況を注視し、必要なら検討したい。

研修関係
～県町村議会議長主催研修会～

○10月12日
「町村議会議員・事務局職員研修会」が開催され、本町議会議員も参加し、議会の基本事項を学びました。



町村議会議員・事務局職員研修会
10/12議員・事務局職員研修会

○11月6日
「正副常任委員長研修会」が開催され、本町議会の正副常任委員長全員が参加し、委員会の役割や職責等について学びました。



11/6正副常任委員長研修

○11月8日
「議会広報研修会」が2日間にわたり開催され、紙面づくりの基礎を学びました。



11/8 広報研修

【おわびと訂正】
議会だより第77号5頁の与儀清議員の一般質問「◇名前の旧漢字化の問題」の問いに対する回答者名に誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

誤) 建設部長
↓
正) 総務部長

※SSW=スクール・ソーシャル・ワーカー。学校で困りごとを抱えている子どもと家族を支えるための専門職。SC=スクール・カウンセラー。教育機関において、心理相談業務に従事する心理職専門家。

平成29年度 決算状況

平成29年度の決算が9月定例会で認定されました。西原町の財政は状況はどうなっているのでしょうか。



決算は黒字?

平成29年度西原町一般会計決算額
歳入 123億5千万円 (対前年度比11.2%減)
歳出 120億6千万円 (対前年度比10.8%減)
歳入から歳出と繰越額(1千万円)を差し引いた実質収支額は、2億8千万円の黒字です。

町の財政は健全!?

健全化判断比率の状況			
各指標 (早期健全化基準)	平成28年度	平成29年度	評価
実質赤字比率 (15%)	赤字なし	赤字なし	良好
連結実質赤字比率 (20%)	赤字なし	赤字なし	良好
実質公債費比率 (25%)	8.1%	8.2%	良好
将来負担比率 (350%)	99.6%	94.6%	良好

地方公共団体は毎年1回、「地方公共団体の財政の健全化に関する法律」に基づき、財政状況の検査を受けます。本町は、4つの指標の基準値全てを下回り、健全な状況です。

町の財政は健全!?

主な財政指標				
各指標	平成28年度	平成29年度	(参考) 県内市町村平均 (H28)	評価
経常収支比率	89.2%	92.9%	86.70%	良好
財政力指数	0.629	0.641	0.36	良好

地方自治法に基づく決算統計による財政指標では、わずかですが、前年度より財政力指数が上昇しています。経常収支比率、公債費負担比率は値が低いほどよい状態であることを示します。両方とも県内市町村の平均を下回っており、概ね良好です。

主な事業を見てみよう!

※詳しい決算資料等は、西原町HP(ホームページ)をごらんください

- 【ハード事業】
- 西原南児童館建設事業 約1億7,383万円
 - 坂田小学校改造防音事業 約1億5,204万円
 - 西原南幼稚園改造防音事業 約6,406万円
 - 農水産物流通・加工・観光拠点施設整備事業 約6,143万円
 - 東崎兼久線街路整備事業 約5,214万円
 - 兼久安室線街路整備事業 約358万6千円
 - 呉屋安室線道路整備事業 約4,636万円
 - 西原西地区土地区画整理事業 約4億5,384万円

- 【ソフト事業】
- こどもの貧困緊急対策支援事業 約1,162万円
 - 地域型就業意識向上支援事業 約1,256万円
 - 観光計画策定事業 約652万円
 - 文化財保存活用事業 約705万円 (歴史文化基本構想保存活用計画の策定含む)
 - 国指定史跡内間御殿整備事業 約607万円

補正予算

- 一般会計補正予算.....歳入歳出それぞれ1億5,049万1千円を増額、歳入歳出予算総額115億9,412万円。主な歳出内容は、防災行政無線子局バッテリー修繕費、財政調整基金積立金など。
- 国民健康保険特別会計補正予算.....歳入歳出それぞれ56万7千円を追加し、総額56億9790万7千円。主な歳出内容は、職員手当等。
- 土地区画整理事業特別会計補正予算.....補正額は0円で、歳出内容の組み替えによる(工事請負費を300万円を減額し、西原西地区土地区画整理事業調査測量設計業務委託に300万円を増額)。